

みずほCustomer Desk Report 2023/09/06 号 (As of 2023/09/05)

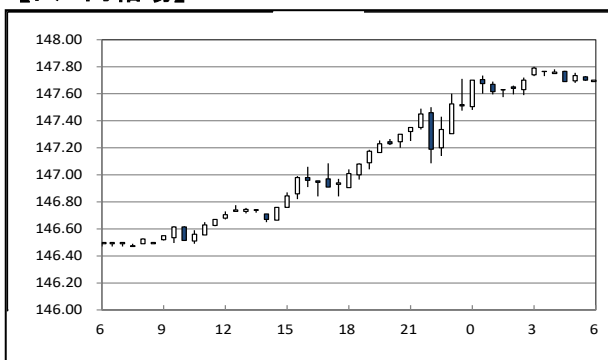
金融市場部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】				公示仲値	146.59
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	146.54	1.0793	158.11	1.2628	0.6459
SYD-NY High	147.80	1.0798	158.50	1.2629	0.6463
SYD-NY Low	146.47	1.0705	157.81	1.2529	0.6358
NY 5:00 PM	147.70	1.0722	158.34	1.2564	0.6379
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	34,641.97	▲ 195.74	日本2年債	0.0100%	0.0000%
NASDAQ	14,020.95	▲ 10.86	日本10年債	0.6500%	0.0100%
S&P	4,496.83	▲ 18.94	米国2年債	4.9587%	0.0844%
日経平均	33,036.76	97.58	米国5年債	4.3757%	0.0816%
TOPIX	2,377.85	4.12	米国10年債	4.2647%	0.0849%
シカゴ日経先物	33,110.00	350.00	独10年債	2.6070%	0.0315%
ロンドンFT	7,437.93	▲ 14.83	英10年債	4.5175%	0.0575%
DAX	15,771.71	▲ 53.14	豪10年債	4.1360%	0.0480%
ハンセン指数	18,456.91	▲ 387.25	USDJPY 1M Vol	9.16%	0.21%
上海総合	3,154.37	▲ 22.69	USDJPY 3M Vol	9.03%	0.13%
NY金	1,952.60	▲ 14.50	USDJPY 6M Vol	9.05%	0.10%
WTI	86.69	1.14	USDJPY 1M 25RR	▲0.79%	Yen Call Over
CRB指数	284.92	0.56	EURJPY 3M Vol	9.22%	0.21%
ドルインデックス	104.81	0.57	EURJPY 6M Vol	9.46%	0.23%

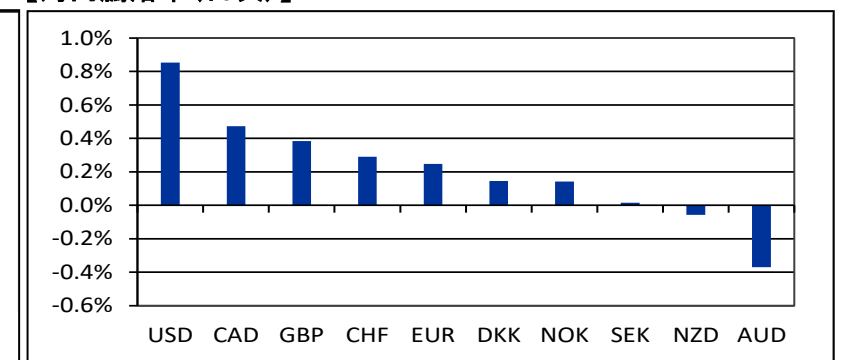
東京	東京時間のドル円は146.54レベルでオープン。仲値前から下押し圧力が強まり、仲値通過後には146.49をつけるも、その後は底堅い推移。先週末の米雇用統計後から続くドル高基調に、五・十日のドル買い需要もあってかじりじりと水準を上げ、146.99まで上値を伸ばし、146.98レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、146.98レベルでオープン。アジア時間の流れを引き継ぎ、終始ドル高の展開。147.35まで上昇し同レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は146円台半ばでスタート。五・十日に伴う買いが先行し、146.70まで上昇する。その後、米金利が上昇する展開を背景に、ドル円は底堅く推移し、147円台に乗せ、147.35レベルでNYオープン。朝方は147.50まで続伸。その後、ウォラFRB理事が「データは差し迫って何かをする必要を示していない」との発言に売りで反応し、147.09まで反落するも、すぐに147.30付近まで値を戻す。続いて発表された米7月製造業受注(前月比)が予想より改善された結果を受け買いが強まり、147.70近辺まで上げ幅を拡大。午後は米金利が引き続き高水準で推移する動きを眺めながら、高値圏の147円台後半を中心とした値動きが続き、147.80を付け年初来高値を更新。その後小動きとなり、147.70レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロドルは1.07台後半でスタート。米金利が上昇する展開が重しとなり、1.0760まで下落。その後発表されたHCOBスペイン8月サービス業・コンポジットPMIが共に予想を下回った結果から売りが続き、1.0733レベルでNYオープン。午前中はドル買い地合いの中、1.0705まで下げ幅を拡大する。午後は小幅反発し、1.0730付近まで戻すも、それ以上の上値追いは限定的、その後揉み合いとなり、1.0722レベルでクローズ。

【昨日の指標等】						
Date	Time	Event	結果	予想		
9月5日	10:45	中	Caixin中国PMIコンポジット	8月	51.7	-
	10:45	中	Caixin中国PMIサービス業	8月	51.8	53.5
	13:30	豪	RBAキャッシュレート	5-Sep	4.1%	4.1%
	18:00	欧	PPI(前月比/前年比)	7月	-0.5%/-7.6%	-0.6%/-7.6%
	21:45	米	ウォラFRB理事発言		「差し迫って何かする必要があると示すものはない」	
	23:00	米	製造業受注(前月比)	7月	-2.1%	-2.5%
【本日の予定】						
Date	Time	Event	予想	前回		
9月6日	10:30	豪	GDP(前年比)	2Q	1.8%	2.3%
	15:00	独	製造業受注(前月比)	7月	-4.3%	7.0%
	18:00	欧	小売売上高(前月比)	7月	-0.2%	-0.3%
	21:30	米	貿易収支	7月	-\$68.0b	-\$65.5b
	21:30	米	コリンズ・ボストン連銀総裁発言	-	-	-
	22:45	米	サービス業PMI・確報	8月	51.0	51.0
	22:45	米	コンポジットPMI・確報	8月	50.4	50.4
	23:00	米	ISM非製造業景況指数	8月	52.5	52.7
9月7日	03:00	米	ページブック	-	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	147.00-149.00	1.0600-1.0800	157.00-160.00

【マーケットインプレッション】

昨日の海外市場でのドル/円は147円台にて上昇した。欧州時間に入ってから、米金利の上昇等を受けたドル買いが継続し、147円台半ばまで上伸。米・ウォラFRB理事が利上げに慎重な姿勢を見せると、一時ドル買いが一服する場面も見られたが、NY時間もドル買いが優勢となり147円台後半まで上昇しクローズした。この日発表された米・7月製造業受注者や米・7月耐久財受注改定値がまあまあの結果だったことも景気後退懸念の緩和に繋がった。また、原油高もドル買いを加速させた。

本日もドル/円は堅調な推移を予想。米経済指標の堅調な結果を受けて、景気後退懸念が和らいでおり、ドル高が継続すると考えている。特に、対円では米国と日本の金融政策差が顕著なため、ドル買い円売りの流れが続く易いだろう。本日はNY時間に米・8月各種PMI改定値、米・8月ISM非製造業景況指数、米・ページブックの発表が予定されている。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:尾身・松木